

大学名 大阪教育大学

第63号 特集テーマ「学生支援」
特集タイトル「みんなで支えるキャンパスライフ」

表題 学生のアイデアを応援！！「学生プロデュース」

特色ある取組

大阪教育大学は、「学生プロデュース」と題し、**学生生活の充実に資する工夫やアイデアを具体化しようとする取組**や、大学の存在価値を高めるような取組、教員養成大学の学生にふさわしいボランティア活動など、教育大学の学生ならではの自主的かつ創造的な企画（応募グループまたは個人によるもの）を募集し、その活動をサポートしている。

選考方法は、学生支援実施委員会において、採択額（支援額）も含めて、独創性、実現性（安全性含む）、熱意・積極性、社会的貢献度、費用対効果などから総合的に判断。支援内容は、1件あたり、個人「5万円以内」、グループ「20万円以内」の費用を補助し、一定条件のもとでは、iPad、ノートPC等の機器の貸出し等も行うというもの。

この取組は平成18年度より「学生チャレンジプロジェクト」としてスタートし、平成28年度には「学生プロデュース」と名称を変更して、学生の主体的な活動支援を継続して実施してきた本学独自の取組であり、令和3年度で16年目となる。令和2年度と令和3年度では、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する募集要件を追記するなど、学生が、やむを得ない状況下でもできる限り学生生活を充実させられるように、臨機応変に形を変えながら支援を続けている。

取組の様子

書類選考(4月～5月)

実施期間(7月～12月)

報告会(1月)



実施の様子

中間報告書提出10月



報告会の様子

実施結果報告書提出12月



代表学生

2020年度に採択された「理科の実験を楽しもう！～手作り科学館～」企画のグループ代表学生のコメント

子どもたちや地域住民に、理科のおもしろさや楽しさを伝えることを目的に、「音」や「光」などの性質を学べる実験教材を手作りし、実際に体験してもらおう科学館を実施、地域のイベントや学校にも訪問しました。

想定外のトラブルが起こることもありましたが、皆さんが楽しんでくれているのを間近に見ると、そんな苦労も吹き飛んで、やって良かったと思えました。

理科教員になるための勉強になるのはもちろんですが、子どもに理科の楽しさを知ってもらい、少しでも興味をもってもらえるような活動に参加できたことが何より嬉しいですね。

期待できる成果・評価 など

学生による自主的な活動を大学が支援することで、その活動を通して学生の社会性やコミュニケーション力といった基礎的な力を伸ばし、自ら生み出した企画を推進し実現していく力、いわば活動力のようなものを身につけることが期待できる。

参考URL

大阪教育大学HP(学生プロデュース)

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/support/produce/>

大阪教育大学HP(学生プロデュース特集ページ)

https://osaka-kyoiku.ac.jp/university/kouhou/closeupdaikyo/features/feature_47_1.html